

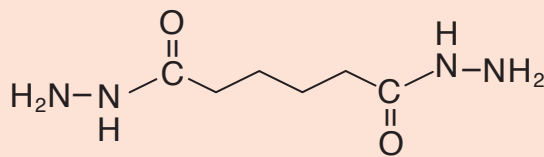
常温架橋型アクリルエマルジョン原料に用いられる水溶性機能性モノマーADH

架橋性モノマー

# アジピン酸ジヒドラジド(ADH)

ADIPIIC ACID DIHYDRAZIDE

ADHは水性アクリルエマルジョンの架橋剤、エポキシ樹脂の硬化剤やホルムアルデヒドキャッチャー剤としても使用されます。



## ADH

CASNo. : 1071-93-8

化審法 : (2)-865

TSCA : 1071-93-8

EINECS : 213-999-5

## 特長

- ADHはケトン基と非常に早く反応します。例えば、ダイアセトンアクリルアミド、または、ホルムアルデヒドのアルデヒド基と容易に反応します。

## 用途

- **常温架橋型水性コーティング**  
アクリルモノマーとダイアセトンアクリルアミドよりなるアクリルエマルジョンはADHで常温で架橋可能です。  
ADHはダイアセトンアクリルアミドのケトン基と常温で、たいへん早く反応します。  
耐水性の優れた塗膜が得られます。
- **ホルムアルデヒド除去剤**  
ADHはホルムアルデヒドと反応して、空气中にホルムアルデヒドが揮発することを防止します。
- **エポキシ樹脂硬化剤**  
ADHは融点が高いため、高温においてエポキシ樹脂と反応します。  
特に粉体塗料に用いられます。
- **プラスチックの改質**
- **繊維処理**

## 性状

- 外 観 白色結晶
- 分 子 式  $C_6H_{14}N_4O_2$
- 分 子 量 174.2
- 純 度 98%以上
- 乾 燥 減 量 0.4%以下
- 融 点 177-184℃
- 溶解性(水) 9.1g/水100g, 20℃
- 比 重 1.25g/cm<sup>3</sup>

## 取り扱い

- 包装 20kg 紙袋
- 毒性 経口LD50(ネズミ) >10000mg/kg
- 取り扱い注意書を参照願います。  
詳細は、MSDS(製品安全データシート)をご参照ください。

日本化成株式会社

情熱を信頼に

本 社 〒104-0033 東京都中央区新川 1-8-8 アクロス新川ビル  
tel 03-5540-5929 fax 03-5540-5962

西日本支店 〒541-0044 大阪市中央区伏見町 4-1-1 明治安田生命大阪御堂筋ビル7F  
tel 06-6204-8422 fax 06-6204-8423